

ゴードン・ブラザーズがオーストラリアに進出

ティム・スチュアート氏がシドニー事務所を統括

ボストン 2017 年 3 月 14 日

114 年の歴史を持つ世界的なアドバイザー・企業再生（リストラクチャリング）・投資会社であるゴードン・ブラザーズ（Gordon Brothers）は 14 日、オーストラリアに進出したことを発表した。新事務所はシドニーを本拠に、企業再建・再生の経験豊富な専門家、ティム・スチュアート（Tim Stewart）氏が率いる。スチュアート氏はオーストラリアのマネージングディレクターを務める。

ゴードン・ブラザーズ・インターナショナルのフランク・モートン最高経営責任者（CEO）は「われわれゴードン・ブラザーズはオーストラリア市場に非常に大きなオポチュニティーがあるとみている。スチュアート氏は企業再生の深い専門知識を有し、企業再生に関わる人々と強いネットワークを持っている。彼のリーダーシップの下、そして Gordon Brothers Finance Company と協力して、われわれはオーストラリア市場で長年できていなかった、知見と資本の提供を行う」と語った。

スチュアート氏は「ゴードン・ブラザーズのオーストラリア進出を統括することに興奮している。オーストラリアの経済環境はアセット・ベースト・ファイナンスにとって大きなオポチュニティーがあるとみている。変化とともに前進するため、小売業、製造業だけではなく、様々な専門家とも協業することを楽しみにしている」と述べた。

スチュアート氏はゴードン・ブラザーズに入社する前は、ロイヤルバンク・オブ・スコットランド（RBS）のアジア太平洋地区のマネージングディレクターで、企業再生チームの責任者でだった。インド、シンガポール、香港、日本、中国、マレーシア、オーストラリア全域で、経営危機に陥ったり、業績が悪化したりした企業への融資を管理する責任を負い、財務リストラと事業再生、債務の株式化、経営の立て直しを主導した。スチュアート氏は RBS 時代には上記の他に数多くの役割や責任を担った。その中には戦略的資産処分グループのマネージングディレクターや RBS オーストラリア支店のチーフ・リスク・オフィサー（審査部門のヘッド）やオーストラリアにおけるストラクチャード・ファイナンスのトップが含まれる。スチュアート氏はオーストラリアの「ターンアラウンド・マネジメント協会」（Turnaround Management Association、TMA）の現会長で、その直前はプレジデントであった。

シドニー事務所でスチュアートとともに働くのはゴードン・ブラザーズで 8 年勤務するベテランのクリストファー・ショー氏。ショー氏の専門分野は、在庫およびブランドの評価、企業再生、企業金融である。ショー氏はゴードン・ブラザーズのロンドン事務所から転勤する。

ゴードン・ブラザーズは 5 大陸 26 事務所事業展開している。同社の海外の営業地域には以下が含まれる。ロンドンに主要拠点のある欧州、東京を本拠にして活動するアジア、最近ブラジル・サンパウロに事務所をオープンした南米。ゴードン・ブラザーズの本社はボストンにある。

さらに詳しくは gordonbrothers.com/australia を参照